

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1937
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.31, No.3 (1937. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19370301-0161">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19370301-0161</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

は斯かる要因に制約せられて、ブルジョワ・デモクラシー獲得への一面は持つが、市民・農民の眞のブルジョワ民主的起動に對しては、寧ろ悻然として封建制を回復し、之に汚染せる方法を以て、逆に市民・農民を攻撃する面を現はさざるを得ず、然も其處にこそ彼等の本質があるのではなかつたか。従つて、斯かる階級の本質を有する、ブルジョワ化せざる貴族・官僚より成れるフロンド黨の運動が失敗に終り、彼等に依つてブルジョワ・デモクラシーが闘ひ取られなかつたのではなかつたか。吾々の分析は、茲に至り、否な茲に至つて初めて、貴族的フロンド黨の運動を全面的且つ本質的に把握し得ると考へられるのである。

然るに、此の著者の場合、單にフロンド黨關係文書の文獻考證のみから、此の運動の意義をブルジョワ・デモクラシーの獲得に在りと做し、當時の政治經濟的諸關係、此の運動參與者の經濟的基礎及び其の階級的制約乃至本質を看過し、従つて此の運動の本質規定の問題に於いて、聊か、分析不充分の嫌ひがあるのは、當だに諸者をして物足らぬ感を抱かしむるのみならず、其處からは此の運動の、従つてブルジョワ・デモクラシー獲得の闘争の遂に敗北に終れる窮極的本質的原因が出て來ない。若し其れを強ひて求むれば、其れは、必然、通俗史家説く所の英佛政情の相異論とか、叛軍の時コンデと宰相マザランとの戦ひに關する軍談記とかに陥る如く、極めて漠然且つ卑俗なる所論に墮するに過ぎぬ。無論、吾々の探るところではない。

斯くて、吾々は、本書に對して可成りの不満もあれば、又本書に於ける分析不充分の點も充分に指摘せられなければならぬ。だが、斯かる不満、不充分の點があるとしても、著者が、豊富なる資料の涉獵に依つて、フロンドの運動に於けるブルジョワ民主的意義を指摘したことは、其の限りに於いて、上記せる從來のフロンド研究に對する一歩前進であり、一つの貢獻であると云ひ得やう。而して筆者が敢て本書を紹介する所以も亦實に茲に在るのである。

## 前號 (第三十一卷) 目次

- 支那に於ける道路建設に就て 増井 幸雄
- 景氣の獨占結成に及ぼす作用 武村 忠雄  
—— 獨占結成の質量變化の交代過程 ——
- 身分構成に現はれた地域性 奥井復太郎  
『三田』社會調査報告第二
- 景氣循環と商品貯藏量の關係 山本 登
- 維新當時における品川宿の助郷 野村兼太郎  
(社會經濟史資料紹介)
- ラスキ「ヨーロッパ自由主義の發達」 加田 哲二  
Harold Laski, The Rise of European Liberalism, 1936, London
- 馬場敬治著「技術と社會」(第一卷) 藤林 敬三
- ナチス獨逸に關する三文獻 加田 哲二

● 一冊定價金五拾錢 郵税金壹錢五厘  
● 一ケ年分金貳圓九拾錢 郵 稅 共  
● 一ケ年分金五圓四拾錢

● 編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛  
● 營業に關する用件は發賣元宛  
● 原稿締切期日は發行の前月十日限

昭和十二年二月廿日印刷納本 每月一回一日發行  
昭和十二年三月一日發行

三田學藝會誌 第三十一卷 第一號  
編輯者 江田 範 保  
發行所 東京市芝區三田二丁目二番地慶應義塾内  
印刷者 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地金子鐵 五郎  
印刷所 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地金子活版所

發賣元 東京市芝區三田二丁目一番地 丸善株式會社三田出張所

● 尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す  
電話三田(45) 一九二六番  
振替口座東京 一一八五二番

發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會

振替 慶應義塾 芝區三田二ノ二  
口座 東京 一八二〇四番